

大分医療センター  
広報誌

vol.07  
2019年

# あいしん 大分



連携医療機関のご紹介

あんどう内科・呼吸器科クリニック	2
永井循環器内科・生活習慣病・心臓クリニック	3
診療科紹介 呼吸器内科	4
第7回 市民セミナーを開催しました	5
永年勤続表彰	6
ヒヤリハット小劇場 第13弾	7
2019年度「看護部新採用者研修」	8
平成31年度 第16回九州国立病院機構 診療放射線技師会中九州地区研修会開催される	9
令和元年6月より、IVR-CT装置が更新されました	10
新任挨拶	11
人事異動	11
編集後記	11
外来診察医担当表	12



関崎灯台とアサギマダラ（撮影：副院長 奈須伸吉）



## あんどう内科・呼吸器科クリニック

所在地	大分市大在中央1丁目3-18
TEL/FAX	097-592-6227 / 097-592-6233
診療科目	内科・呼吸器内科・循環器内科・アレルギー疾患内科
病床数	なし
診療時間	9:00~12:30 14:00~18:30
休診日	土曜日午後・日曜日・祝日・年末年始・盆



院長 安藤 博彰



こんにちは。院長の安藤です。私どものクリニックは、内科全般及び呼吸器疾患を主に外来診療を行っておりますが、最も多いのは感冒様の訴えで受診される患者さんです。本人は風邪と思っておりますが、中には全く別の疾患が見つかることがあります。癌や肺炎はともかく、心不全、白血病、甲状腺疾患などを、見落とさなかった時には検査をして良かったと思いつつ、もう一度自分で勉強をしておいております。このような時、紹介先の病院の先生からの返書は解答を頂いたのと同じです。大分医療センターの先生方には、多くの患者さんでお世話になっていますが、ほぼ全例返書を頂けるのは非常に有難いことで、まじめな先生方ばかりだなーと感心しております。今後とも宜しくお願い致します。私ごとでは、最近マラソンのタイムが毎回落ちていくことで、焦っています。ストライドが伸びない、軸がぶれる、足が疲れる。齢でしょうか？いいえ、日々の節制と練習不足です。なるべく、歩道を走る(早歩き?)様にはしていますが、時々車道の路側帯を走ったり、道路を横切ったりしますが、温かい眼で見守ってください。簡単ですが、大分医療センターの今後の益々の御発展をお祈り致します。



# 永井循環器内科・生活習慣病・心臓クリニック

所在地	大分市羽田217番地
T E L	097-504-7855
診療科目	内科・循環器内科・呼吸器内科・代謝内科
病床数	なし
診療時間	月・火・水・金 9:00~18:00 ※昼休み 12:30~14:00 木・土 9:00~12:30
休診日	日曜日・祝日



院長 永井 淳子



勤務医として総合病院で20年以上、救急や心臓カテーテル検査、総合内科の診療に携わり、平成30年5月に、かつて暮らしたことのある滝尾・下郡地区に開院しました。今までの経験を生かしながら、未病を防ぐ、病気の進展を可能な限り遅らせる、患者さんが受診してよかったと思える診療をいたします。

当院では心臓・血管系の病気（心筋梗塞後の経過観察、狭心症、不整脈、心臓弁膜症など）、生活習慣病（高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満など）等を専門にしております。もちろん風邪やおなかが痛い、予防接種や検診などでの受診も可能です。漢方薬も必要に応じて使用いたします。長谷バス停の真ん前で、下郡地区の皆さんは、歩いてこられる方も多いです。広い駐車場も完備です。かかりつけ医として、皆様が健康に年を重ねることのお手伝いをいたします。



# 呼吸器内科

Respiratory Medicine

呼吸器内科部長  
一宮 朋来

呼吸器内科では呼吸器疾患全般の診断と治療を行っています。当科で診療させていただく疾患としましては、呼吸器悪性腫瘍（肺癌など）、呼吸器感染症（肺炎・胸膜炎など）、気管支喘息、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、間質性肺疾患、塵肺症、慢性呼吸不全、睡眠時無呼吸症候群など多くの種類があり、日々診断・治療を行っています。

肺癌につきましては、隔週で大分大学医学部附属病院の腫瘍内科の先生をお招きし、呼吸器内科、呼吸器外科、看護部、薬剤部など多職種のスタッフが集まり治療方針を検討するカンサーボードを開催しています。高齢化社会に伴い近隣医療機関から肺炎患者の紹介も多く、また入院中の患者の院内肺炎に対するコンサルトも常に受けています。喘息に関しましては今年度より呼気一酸化窒素測定を開始し、よりの確な診断、治療を行っています。

一時期スタッフが2名に減員し患者の受入にあたり多方面の方々にご迷惑をおかけしましたが、今年度より再び3人体制となりましたので、御紹介していただきました患者様により多く対応できるよう努力していきたくと思います。



6/20  
(木)

# 第7回 大分医療センター 市民セミナーを開催しました

地域住民を対象に、大分東医師会と共催で開催している市民セミナーも今回で7回目となりました。参加されました方々からのご意見を参考にしながら、これからも地域医療を支える病院として皆様の健康維持に役立つ企画を考えていきたいと思ひます。

(患者サービス向上推進委員会)

講演「肺がんについて」 呼吸器外科部長 高祖 英典 先生



トークのテンポがよくてわかりやすかったです。

講演「心不全について」 循環器内科部長 有川 雅也 先生



今まで知らなかったことも知れて勉強になりました。

講演「幸せになる方法はあるのでしょうか？」  
栗林医院 院長 栗林 景晶 先生



今日からポジティブな思考にするよう心掛けていきたい。

## アンケートのご意見

- ◆一般的に知っている情報の中に新たに小さくても重要な情報を聴く事が出来ました。各パートのセミナーの時間配分もよかったです。
- ◆初めて参加しましたが、楽しい時間をありがとうございました。良いお話が聞けて良かったです。
- ◆専門的な内容もまじえつつ、わかりやすい話しでした。
- ◆大変良かったと思ひます。理解しやすかった。自分の健康について改めて注意しようと思ひました。

開始までの待ち時間に職員による演奏でおもてなし



オープニングの演奏は大変感激しました。

「坊がつる」ギターアンサンブルによるミニコンサート



音楽でリラックスして、講演を聞くことができました。

# 永年勤続表彰

## 30年の感謝を込めて

HCU 副看護師長 園田 淳子

HCU 副看護師長の園田淳子です。この度30年の永年勤続表彰をいただきありがとうございます。30年といえば非常に長く感じますが、その間に昭和から平成、そして令和と変わり瞬く間に過ぎていったように思います。平成16年に副看護師長となり手術室・中材そして現在の部署HCUで勤務しています。平成26年には感染管理認定看護師の資格を取得させていただくことができました。30年以上働き続けてこれたのは、よき上司と優秀なスタッフに恵まれたおかげだと大変感謝しています。今後もこれまで以上によりしくお願いいたします。



## 20年を振り返って

訪問看護ステーション看護師 大原 和子

このたびは20年表彰を賜り厚くお礼申し上げます。20年を振り返ってみますと国立中津病院に就職。小児病棟から始まり18年前国立大分病院に転勤し独立行政法人への変遷の中この大分医療センターでほぼ全科に配属となり色々な経験をさせていただきました。今年度20年を機に訪問看護ステーションに異動となりこれからの社会に必要な在宅医療を地域で支える看護を提供できることをうれしく思っています。この機会に感謝し医療発展のため一層努力し訪問看護ステーションあいしんで貢献していきたいと考えております。今後ともご指導よろしくお願い致します。

## 新たな目標に向かって

5階病棟看護師 工藤 真紀子

平成5年、国立大分病院時に入職し、パート・賃金職員を経ての正職20年。

子育てとの両立をしながらも特に大きな病気もせず仕事を続けてこれたのは、ひとえに今まで支えて下さったスタッフの方々のおかげと心より感謝しています。

今まで本当に良い上司や先輩方に恵まれ、公私にわたり助言を頂きながらどうにか仕事を続ける事ができましたが、年々頼りにしていた先輩方が退職され、自分の立ち位置が変わってきている事を痛感しています。

この先何年この病院で勤務する事ができるかは分かりませんが、今までの学びを後輩に伝えながら私自身も日々進歩する医療について自己研鑽を続けしっかり体調管理も行いながら、次は勤続30年を目標に頑張っていきたいと思えます。

# ヒヤリハット小劇場 第13弾

6/19  
(水)

令和になっても続けますよ！

ヒヤリハット小劇場を導入してから、7年目を迎えました。今年度も新しいメンバーが加わり、当院で起きたヒヤリとした事例を熟演しました。

今回のテーマは、「情報共有って難しい？」として、どのように情報を伝達したらよかったのか、情報を伝達するまでにはどんな準備が必要だったのかを参加者と一緒に考えました。



退院当日に患者さんにお薬の説明をした場面



看護師より事務員に処方箋の受け渡しを依頼している場面



患者さんの奥さんに事務員から説明している場面



院長からの対応に対する質問！  
ご家族が嫌な気持ちになった状況が共有できました。

医療現場では一つの職種や複数の職種で、情報を伝達し目的を達成します。

日々頻繁に行われる引継ぎの場面では、正確に情報を伝達する責任を自覚して、重要項目を具体的に表現して、不明な点は積極的に確認していくことを事例を通して確認することができました。

(医療安全管理係長 安藤 万寿美)

# 2019年度「看護部新採用者研修」

4月1日～9日までの一週間、「国立病院機構及び病院の組織、方針を理解し、職場への円滑な導入を図る」ことを目的に、新採用者研修を行いました。この研修は毎年実施しており、本年度は13名の新人看護師が受講しました。

研修では、「病院や看護部の理念・概況」「個人情報保護」「医療安全・感染」「倫理」「多職種業務」「災害対策」「職業人としての心構えと接遇」などを講義で学んだ後、各病棟の先輩看護師の指導のもと、マニュアルや看護業務手順に沿って基本的看護技術の演習を行いました。演習では、緊張しながらも生き活きと、看護技術を確実に習得しようと真剣に取り組む姿が見られました。

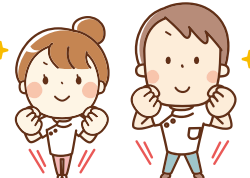
これから1年間をかけて、患者さんに安全・安心の医療・看護を提供するために、患者さんとの関わりの中から、多くのことを学び、職業人として自立できるように支援を行っていきたいと考えています。

(教育担当看護師長 市原 直美)



## 1年間の研修スケジュール

- 4月 新採用者研修
- 5月 医療安全
- 6月 看護必要度
- 7月 院外研修
- 9月 多重課題シミュレーション
- 10月 看護技術の確認
- 11月～1月 救急時の対応について
- 2月 受け持ち看護師の役割
- 3月 1年間のまとめ



新人看護師 13名よろしくお祈いします!



# 平成31年度 第16回九州国立病院機構診療放射線技師会 中九州地区研修会開催される

令和元年6月1日、当院大会議室において「平成31年度 第16回九州国立病院機構診療放射線技師会中九州地区研修会」が開催されました。この一息で言うことが出来ないような長い名前の研修会は、大分・熊本両県の国立病院機構に在職する診療放射線技師が一堂に会し、日ごろの勉強の成果を発表し、また、講師を招き見聞を広める研修会となっています。

当日は、夏の盛りを感じさせるような暑さの中、総会員数67名中7施設40名の放射線技師が参加しました。日頃は50名以上参加する出席率のとても良い研修会なのですが、令和最初のジュンブライドが大量発生し、結婚式に多くの会員を取られてしまいました。

研修の内容は、会員の研究発表7題、講演は国立がん研究センター中央病院 放射線品質管理室 主任医学物理士 岡本 裕之 先生をお招きし、「MR 画像誘導放射線治療の現状と将来の展望」というテーマで、最新のMRI装置併用型放射線治療装置についてお話ししていただきました。研究発表、講演どちらも大変濃い内容で、今後の業務の質の向上のヒントを頂くとともに、さらなる技術・知識の研鑽の必要性を感じさせられる研修会となりました。

同じ国立病院機構といってもその規模や業務内容は様々であり、互いに情報交換することにより相互理解を深め、そこでの小さな発見を、日常業務の向上に役立てていきたいと考えています。

(放射線科 渋谷 充)



座長 橋



演者 中村



研修風景



## 令和元年6月より、 IVR-CT装置が更新されました。

IVR-CTとは、IVR（Interventional Radiology：血管内治療）とCT（Computed Tomography：コンピューター断層撮影）の2つの機能を併せ持つ血管造影検査装置のことです。大分県では、3台稼働していますが、大分市内では当院のみが所有しています。

新たに導入されたIVR-CT装置には最新鋭の技術が幾つも搭載され、より高度な医療の提供が可能となりました。例えば、透視を用いる際には、Pure Brainと呼ばれる画像処理技術により、透視の画質を格段に高め、それにより撮影の回数を減らすことが可能です。また透視のパルスレートも細かなレート設定が可能となり、動きの少ない部位での無駄な撮影を減らすことが出来ます。これらの機能により、患者はもとより術者の医療被ばく低減をも可能にしています。

また、Cアームに併設されているCT装置（Aquilion Prime）は、80列の検出器を有しCT単体として見た場合でもトップクラスのCT装置です。こちらも最新のシステムが数多く搭載され、高速撮影でありながら高分解能を実現しており、短い息止め時間で高品位なCT検査が完結します。さらに、金属アーチファクト低減機構による画質向上や、被ばく線量を最大75%低減可能にするAIDR 3Dと呼ばれる被ばく低減機構も備えており、高品位の検査結果をより早くより少ない被ばくでお届けすることが可能となりました。

新しい装置の機能をフルに活用し、患者さんに優しい高品位の検査をお届けいたします。

（主任診療放射線技師 橘 雄治）

## 新任挨拶



代謝・内分泌内科部長 **嶋崎 貴信**  
(しまさき たかのぶ)

6月より赴任いたしました。地域医療に貢献できるよう努力して参ります。宜しくお願いします。

## 人事異動

### 退職・転出等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
退職	31. 5. 31	代謝・内分泌内科部長	上野 大輔	
退職	31. 5. 31	医師事務補助作業員	姫野 裕美	

### 採用・転入等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
採用	R1. 6. 1	代謝・内分泌内科部長	嶋崎 貴信	
採用	R1. 6. 1	2階病棟業務技術員	松岡 千依	

### 基本理念

「愛の心・手」で  
病める人々に寄りそう医療

### 基本方針

- 一 365日24時間断らない診療を目指します
- 一 大分県地域医療支援病院として、地域へ貢献します
- 一 大分県がん診療連携協力病院として、がん診療の充実に努めます
- 一 垣根を越えた連携によるチーム医療の充実に努めます
- 一 地域に根ざした積極的な広報活動と情報発信に努めます
- 一 安定した医療を提供するため、健全経営を志向します

### 大分医療センターのロゴマークについて

#### 全体のコンセプト



Oita National Hospital (旧国立大分病院)の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

「緑と赤」…昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。  
「青」……大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。  
「黒」……地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。

### 編集後記

旅をする蝶、アサギマダラが関崎灯台に今年も飛来しました。台湾や南西諸島から海を渡り、大分県の姫島や佐賀関はその中継地となっています。ここからさらに北上の旅を続けるのですが、各地で大雨や日照不足が続いて、蝶たちは無事なのでしょうか。このあしん7号が発刊されるころには梅雨が明けているといいなあ。佐賀関では秋にまた、南下する蝶が見られるはずですよ。

(編集委員)



表紙の写真や大分医療センターのなつかしい写真を募集します。ぜひ編集委員へご提供ください！

### 編集委員

委員長 奈須 伸吉  
委員 山下 勉  
南利 朱美  
佐藤 剛

園田 美幸  
市原 直美

渋谷 充  
姫野 里美

古川知香子  
國分 克典

今村 健二  
亀之園照彦

有働 舞衣  
生野 充章

梅木 祐  
徳久 亮

# 外来診察医担当表

【令和元年8月1日現在】

■ 受付時間 8:30~11:00  
 ■ 診察開始時間 8:30~

※予約の変更は月~金の各13:00~15:00にご連絡ください。  
 (総合支援センター) ☎ 097-593-1112 fax 097-528-9651

【一般外来】 ※連携医療機関の方は8:30~17:15に総合支援センター(地域医療連携部門)へご連絡ください。

診療科	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科		安東 理恵	嶋崎 貴信	嶋崎 貴信 安東 理恵	嶋崎 貴信 安東 理恵	嶋崎 貴信 安東 理恵
腎臓内科				青木 宏平(予約制)		
膠原病内科				安倍いとみ(予約制)		
消化器内科 (肝センター)		大塚雄一郎 山下 勉 草津 工喜	豊田 亮 室 豊吉 山下 勉 大塚雄一郎(~10:00)	福田 春菜 山下 勉 水内 梨絵	草津 工喜 山下 勉 福田 春菜	水内 梨絵 大塚雄一郎 豊田 亮
工 科		福田 春菜	水内(~10:00)/平江	草津 工喜	有川 淳子	遠藤 美月
循環器内科		有川 雅也 和田 雅登	有川 雅也 植村 徹也	吉村誠一郎 植村 徹也	吉村誠一郎 和田 雅登	有川 雅也 和田 雅登
呼吸器内科 (呼吸器センター)		一宮 朋来 中野 哲治	一宮 朋来 中野 哲治 城 幸督	一宮 朋来 中野 哲治	中野 哲治 山末 まり 城 幸督	一宮 朋来 吉川 裕喜
腫瘍内科					西川 和男 ※受付時間8:30~11:00 診察時間8:30~	
外科		梶島 章 梅田 健二	穴井 秀明	田原光一郎 梶島 章	梅田 健二 是久翔太郎	田原光一郎 渡邊 公紀
乳腺外科		武内 秀也※	※第1・第3月曜日 受付時間13:30~15:30 診察時間13:30~16:30のみ			
呼吸器外科		(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科		田畑 知法 久保田悠太	田畑 知法 久保田悠太	(手術日)	田畑 知法 久保田悠太	金曜新患受付10時まで 田畑 知法 久保田悠太
泌尿器科		午前	午前(10時まで)	午前	午前(10時まで)	午前
		住野 泰弘 奈須 伸吉 中島 駿佑	高橋 剛(新患) 住野 泰弘(新患) 中島 駿佑(新患)	高橋 剛 住野 泰弘 中島 駿佑	住野 泰弘(新患) 高橋 剛(新患) 中島 駿佑(新患)	高橋 剛 奈須 伸吉 中島 駿佑
		紹介は「外来担当医」宛て				
		午後(予約のみ) 各医師で分担				
婦人科		岡田さおり	岡田さおり	岡本真実子 西田 欣広 ※受付時間14:00~16:30 診察時間14:00~17:00	岡田さおり	岡本真実子
放射線科		中村 雄介	岸川 浩尚(午前) 本村 有史(午後)	中村 雄介	岸川 浩尚 本村 有史(午後)	中村 雄介
内視鏡 (胃腸センター)		豊田 亮 水内 梨絵 平江 麻衣	大塚雄一郎(10:00~) 福田 春菜 水内 梨絵 草津 工喜	豊田 亮 大塚雄一郎 平江 麻衣	豊田 亮 大塚雄一郎 水内 梨絵 平江 麻衣	山下 勉 福田 春菜 平江 麻衣 草津 工喜
内科系疾患で 専門診療科の判断が困難 な場合の担当科		消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

ひまん外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 14:00~16:00	TEL 097-593-1111 (内線235)
ストーマ外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 9:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線711)
緩和ケア外来	毎週 水曜日 (祝日を除く)	診察時間 11:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線739)
フットケア外来	第2・第4 火曜日 (祝日を除く)	診察時間 8:30~11:00	TEL 097-593-1111 (内線235)



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人  
国立病院機構

大分医療センター

<https://oita.hosp.go.jp>



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号 TEL097-593-1111 FAX097-593-3106 / 総合支援センター直通 TEL097-593-1112 FAX097-528-9651